

取扱説明書

保管用

施工説明付き

(LED 防雨形ブラケット)

※対象品番は仕様欄を参照ください

お客様へ

このたびは、大光電機製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
本説明書は大切に保管してください。

●安全上のご注意

必ずお守りください。

●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明します。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(下図は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



してはいけない内容です。

⚠ 警告



厳守

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店または弊社「CSセンター」にご相談ください。



禁止

- 器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わない
火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かない
火災の原因となります。



分解禁止

- 器具の改造、部品の変更は行わない
火災・感電・落下等の原因となります。

⚠ 注意



厳守

- 照明器具には寿命があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。
周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。



厳守

- お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となります。
- 器具の取外しは工事店、販売店に依頼する
器具の取外しには資格が必要です。



禁止

- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇による器具の短寿命・一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。



接触禁止

- LEDを直視しない
目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 点灯中や消灯直後は器具にさわらない
やけどの原因となります。

施工説明

工事店様へ

施工前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
本説明書は必ずお客様にお渡しください。

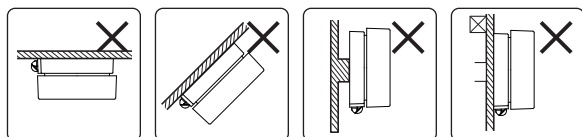
●安全上のご注意

必ずお守りください。

⚠ 警告

●取付面

- 指定場所以外には取付けない
火災・感電・落下の原因となります。
- ※この器具は壁面取付専用です。

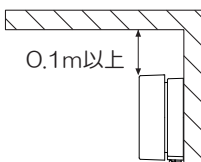


天井 傾斜壁面 不安定な場所
パッキンより
小さい取付面 補強のない壁



厳守

- 0.1m以上空間があるところに
器具を取付ける
器具やカバー等の着脱ができな
かったり、照射物の変色・火災
のおそれがあります。

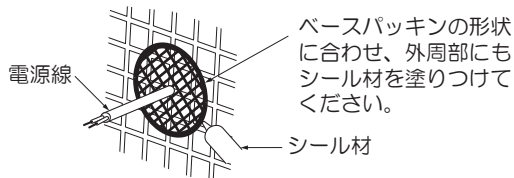


- 湿気の多い場所やサウナ・業務用浴室で使用しない
火災・感電の原因となります。
- ※この器具は防雨形器具です。
- 塩害地域には取付けない
早期に錆・腐食等が生じ、火災・感電・落下の原因とな
ります。
- ※この器具は耐塩仕様ではありません。
- 取付面の強度を確保する
取付面が強度不足の場合、落下の原因となります。
- 付属の木ネジで確実に取付ける
取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場
合、落下の原因となります。
- 既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。
落下の原因となります。

- ベースパッキンの大きさ以上の平らな取付面に取付
ける
- 凹凸のある取付面の場合は、シール材でベースパッ
キンより大きめの平らな面に仕上げる
- 凹凸面にそのまま取付けると防水性能が損われ、火



禁止



- ガス機器等の温度の高くなるものの上に取付けない
火災の原因となります。

●壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切
用スイッチに交換する
火災の原因となります。
- ※調光器の取外しが必要です。



厳守



●その他

- 取付けは器具本体表示または本説明書に従って確実
に行う
取付けに不備があると、火災・感電・落下の原因とな
ります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電の原因となりま
す。
- 器具表示の指定方向に取付ける
指定方向以外に取付けた場合、火災・落下の原因とな
ります。
- 電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因となりま
す。
- 取付けの際、電源線を器具で挟まない
取付けに不備があると、火災・感電の原因となります。



厳守



アース工事

- アース工事は、電気設備の技術基準に従って確実
に行う
アースが不完全な場合、感電の原因となります。

⚠ 注意



禁止

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付ける
乾燥が不十分な場合、器具のメッキ部や塗装部が侵
されたり、絶縁不良の原因となります。



禁止

- メタルラス張り、ワイヤラス張りまたは金属板張りの
取付面に器具を取付ける場合は、取付面と器具の
金属部とを電氣的に絶縁する必要があるため、別売
の絶縁台を使用する
漏電した場合、火災の原因となります。

●取付け前の注意事項について

⚠ 警告



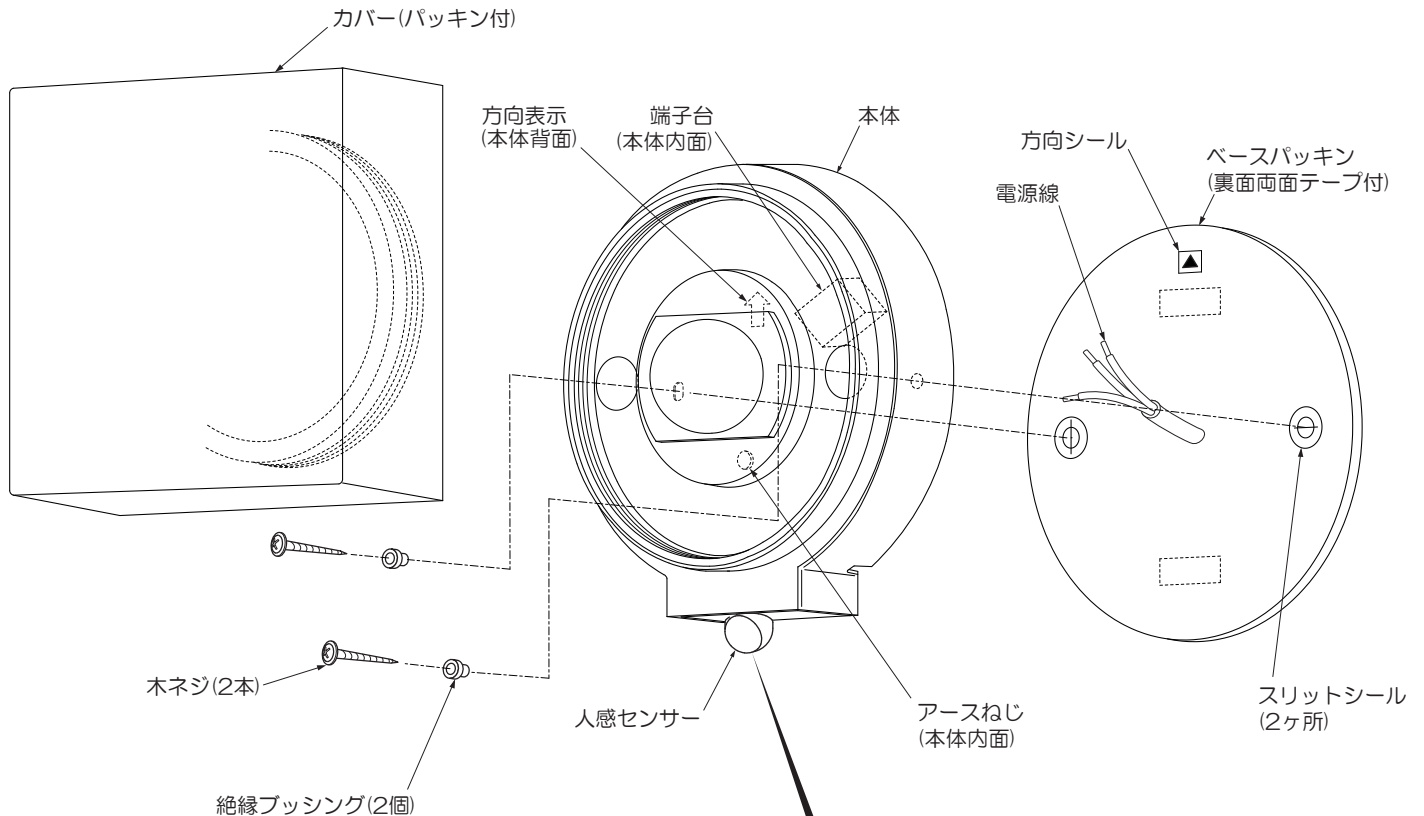
壁スイッチは必ず設けてください。
動作点検確認のため必要です。

●各部のなまえと取付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください。

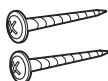
取付け前の準備

※下図は、簡略した図です。



付属部品

取付けする前にまず付属部品をご確認ください。



□木ネジ座付(2本)



□絶縁ブッシング(2個)

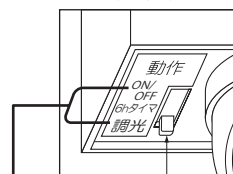


□エアマスクA



□エアマスクB

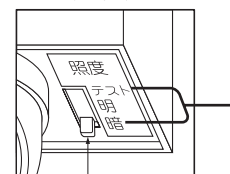
〈左側〉



動作設定ツマミ

動作設定ツマミを動かすことで「調光」、「6hタイマ」、「ON/OFF」の3つのセンサーモードが設定できます。

〈右側〉



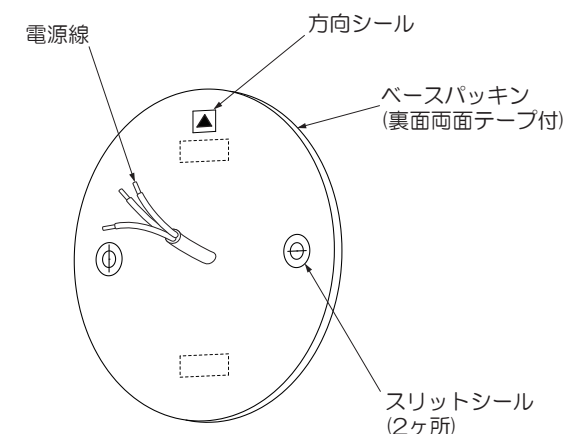
点灯照度設定ツマミ

点灯照度設定ツマミを動かすことでセンサーが動作する明るさの設定と感知エリア確認(テストモード)ができます。

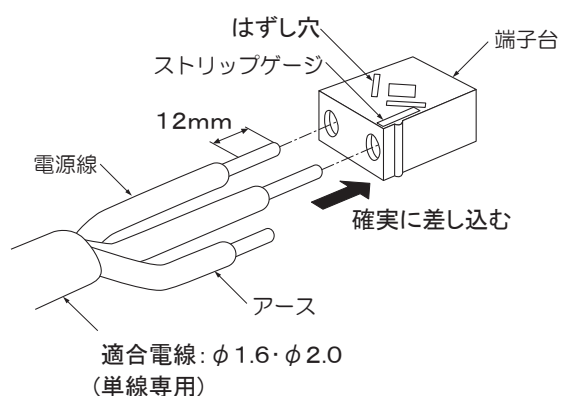
●詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

1 電源線を接続する

- ベースパッキンに電源線を通し、方向シールの指示に従い取付面に貼付けてください。



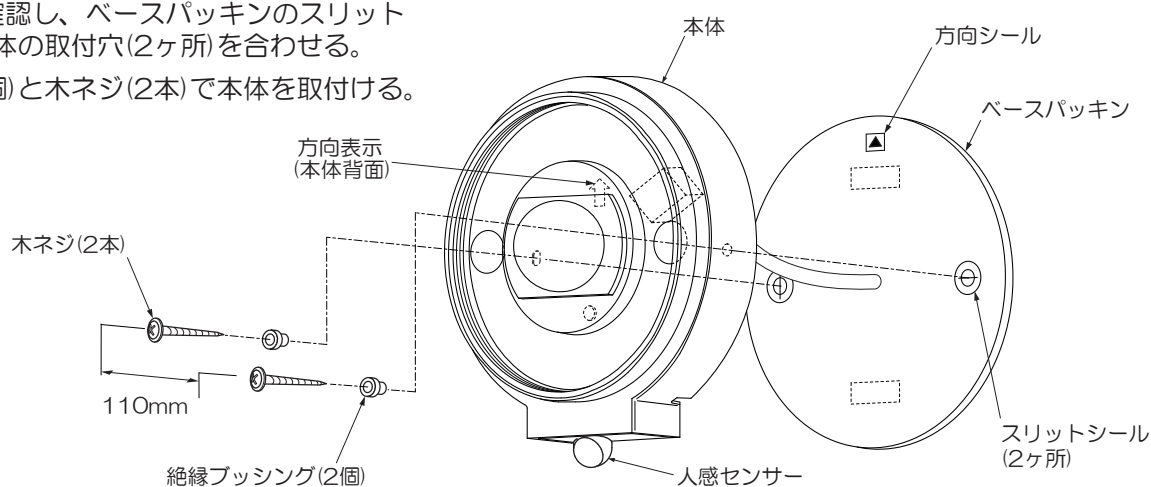
- 電源線を端子台に適切、確実に差し込む。
- アースネジを使用し、必ずD種(第三種)接地工事を行う。



電源線を取外す場合は、マイナスドライバー等をはずし穴に差し込み、電源線を引き抜く。

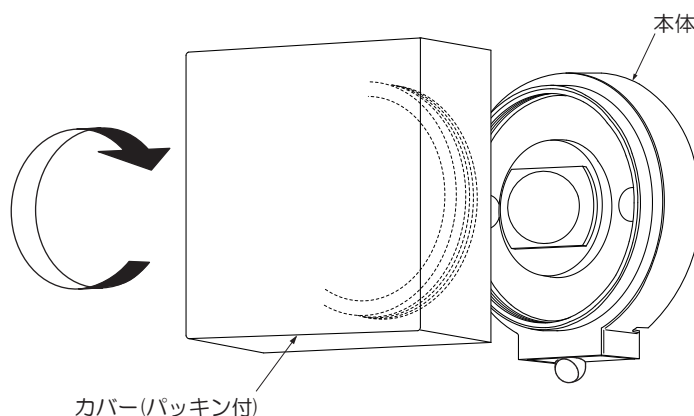
2 本体を取付ける

- 本体の方向表示を確認し、ベースパッキンのスリットシール(2ヶ所)と本体の取付穴(2ヶ所)を合わせる。
- 絶縁ブッシング(2個)と木ネジ(2本)で本体を取付ける。



3 カバーを取付ける

- カバーにパッキンが付いているか確認してください。
- カバーを本体に確実にねじ込み取付ける。



4 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。
- ①ブレーカー、壁スイッチをONにしてください。

⚠ 警告	
 厳守	壁スイッチは常にON状態でご使用ください。 誤動作の原因となります。

- ② 1) 電源投入直後(停電復帰直後)から約30秒間は周囲の明るさ(照度)に関係なく点灯します。
その後、約30秒間テストモードとなります。
※センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。
- 2) その後30秒間はテストモードに入ります。周囲の明るさに関係なく人体を感知すると約5秒間照明が点灯します。
感知エリアを確認してください。
- 3) テストモード終了後、自動的に設定モードに入ります。
※出荷時の各ツマミ位置は、点灯照度設定ツマミ「暗」、動作設定ツマミ「調光」となっています。
- ③ 感知エリア確認後、動作設定ツマミを動かし、「調光」・「6hタイマ」・「ON/OFF」の3つのセンサーモードから設定してください。点灯照度設定ツマミを動かし、センサーが動作する明るさを設定してください。
※詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

●ご使用方法

通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。

壁スイッチが「ON」の時	1. 周囲が暗くなると	調光モードのときは、弱点灯状態になります。
		6hタイマーモードの時は、6時間の弱点灯状態の後、消灯状態になります。
		ON/OFFモードの時は、消灯状態のままです。
	2. 人を感知すると点灯状態になります。	
	3. 約60秒間点灯した後	調光モードのときは、弱点灯状態になります。
6hタイマーモードの時は、弱点灯状態または消灯状態になります。		
ON/OFFモードの時は、消灯状態のままです。		
4. 周囲が明るくなると消灯します。(人を感知しても照明は点灯しません。)		
壁スイッチが「OFF」の時	1. 周囲が暗くなっても、人が近づいても、全く反応せず、消灯したままです。	

- 詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

●ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません。

【器具自体の留意点】

- LEDはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 電源投入直後(停電復帰直後)は、約30秒間は動作が安定しません。(センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。)
- 感知範囲に犬や猫が入った場合、動作することがありますが、故障ではありません。
- 季節等の温度変化により、感知範囲が多少変化することがありますが、故障ではありません。
- ※センサーの動作に異常を感じた場合は、人感センサーの「取扱説明書」7ページの「修理を依頼される前に」を一度確認してください

【周囲の影響】

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
- リモコン機器(シャッター等)のリモコンが動作しにくくなる。
- トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。

●点検とお手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください。

- 明るく安全に使用するために6ヶ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。
 - ・LEDが切れていませんか。
 - ・正常に点灯しますか。
 - ・壁面との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
 - ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - ・カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
※シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

●仕様

品番は器具のラベルをご参照ください。

品番	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流	LED	本体
DXL-81341C	交流 100V	50/60 Hz共用	6.8W	0.14A	電球色(2700K)	シルバー塗装

- LED光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- マルチタイプ人感センサー付です。

●保証とアフターサービス

DAIKO 照明器具 保証書		保証とアフターサービス
お客様	お名前	販売店名・住所・電話番号
	ご住所 〒	
	お電話 () -	
お買い上げ日		保証期間(お買い上げ日より：器具本体 3ヵ年 ※保証期間の例外：24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

※お客様へのお願い 本書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

- 保証について
取扱説明書、本体表示ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で上記の保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。尚、消耗品は対象外といたします。
お買い上げの販売店に修理をご依頼にできない場合には、お近くの大光電機お客様相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間中の無償修理に該当しない事項について
次の様な場合には、保証期間中でも有償修理になります。
(1) 取扱説明書及び本体表示ラベルと異なる施工による不備及び使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
(2) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(3) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合及び車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(4) この商品について出張修理をご希望の場合には出張に要する実費を申し受ける場合があります。
(5) 日本国内以外での使用による故障及び損傷 This warranty valid only in Japan
(6) 本書及び領収書のご提示のない場合
(7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、字句を書き替えられた場合
- ご転居の場合について
ご転居の場合の修理ご依頼先はお買い上げの販売店又はお近くの大光電機お客様相談窓口にご連絡ください。
- ご贈答品の場合について
ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けにできない場合には、お近くの大光電機お客様相談窓口にご連絡ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は大光電機お客様相談窓口にお問い合わせください。その際は器具の型番、器具の症状、お買い上げ時期をお知らせください。
お客様にご記入いただきました保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

商品の取扱いについてのお客様相談窓口	ナビダイヤル (全国共通) 0570-003-937	受付時間(月曜日～金曜日) 9：00～17：00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付していません。
--------------------	----------------------------	---

●商品についてのご相談

CSセンター (0570) 003-937 (ナビダイヤル 全国共通) へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9：00～17：00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付していません。